

科目名	バイヤー論	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	ファッションビジネスコースバイヤー専攻		昼間
学年	2	授業形態	講義 60% 実習 40%
時間数	60	作成者	嵯峨根有衣

【科目の到達目標】

バイヤーの使命と組織での役割りを理解する事で、バイヤーの職務を明確に知り、セレクトショップの運営にあたっての必要な知識とスキルを身につける。

【科目の概要】

アパレル会社で働くバイヤーの使命と職務内容をリアルに知り、必要な能力や知識をバランスよく考えることが出来る。実際に使われているものに近い、絵型やオーダー表、生地スワッチなどに触れ、扱い方を学ぶ。ブランドの窓口として買付けたものを、分かりやすく魅力的に店舗へ伝える事が出来るのかも考え、活躍する事が出来るバイヤーとなる。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	前期導入/セレクトショップのバイヤーとは	16	後期導入/POPUP shop仕入準備
2	バイヤーに必要な知識-①	17	仕入-POPUP shop準備①
3	バイヤーに必要な知識-②	18	仕入-POPUP shop準備②
4	バイヤーに必要な知識-③	19	仕入-POPUP shop準備③
5	バイヤーに必要な知識-④	20	仕入-企画
6	バイヤーに必要な知識-⑤	21	仕入-展示会
7	バイヤーの仕事-①	22	仕入-小テスト
8	バイヤーの仕事-②	23	商品知識-①
9	バイヤーの仕事-③	24	商品知識-②
10	バイヤーの仕事-④	25	商品知識-③
11	POPUPの準備見学-①	26	商品知識-提出課題
12	POPUPの準備見学-②	27	バイヤーの365日頭と行動のマトリックス
13	バイヤーの仕事-⑤	28	MD-①
14	前期まとめ	29	MD-②
15	期末テスト	30	MD-提出課題

【成績評価方法】

提出課題の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

筆記用具・電卓・生地スワッチ・プリント配布

科目名	バイヤー演習	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	ファッションビジネスコースバイヤー専攻		昼間
学年	2	授業形態	講義 10% 実習 90%
時間数	60	作成者	松原大樹

【科目の到達目標】

SDGsが掲げる持続可能な生産消費の概念を体感的に理解し ビジネスにおける発想だけでなく社会的な問題解決にも能動的に考え行動できる高い視座をもった人材の育成を目指す。

【科目の概要】

短期集中型の実践的な実習を行う。古着卸し業者や古着屋と連携をはかり実際の現場での体験をもとに学生の瞬間の閃きや創造性を伸ばす。学校行事以外の販売会も開催し実践的なスキルを獲得する。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	オリエンテーション	16	ショップ運営1
2	各ショッププレゼン	17	ショップ運営2
3	買い付け実習1	18	ショップリサーチ
4	買い付け実習2	19	買い付け実習1
5	買い付け実習3	20	買い付け実習2
6	買い付け実習4	21	商品メンテナンス1
7	買い付け実習5	22	商品メンテナンス2
8	買い付け実習6	23	ショップ開催1
9	ショップ戦略	24	ショップ開催2
10	ショップリサーチ1	25	ショップ開催3
11	ショップリサーチ2	26	ショップ開催4
12	ショップ戦略2	27	メニアマルショップ企画振り返り
13	商品メンテナンス1	28	上コレ買い付け1
14	商品メンテナンス2	29	上コレ買い付け2
15	プレタ展振り返り	30	総括

【成績評価方法】

提出課題の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

必要があれば随時配布

【教材・教具】

スマホ 筆記具 カメラ

科目名	ショッププランニング	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	ファッションビジネスコース バイヤー専攻		昼間
学年	2	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	120	作成者	松下絢子

**【科目の到達目標】**

ショッププランニングとは、「売れるショップの仕組みづくり」である。いつ、どこで、誰の為のショップを作れば顧客に喜んでもらえ、利益を上げる事が出来るのかを考え、計画するための、基本的しくみ、ショップの経営管理、数字の立て方、などの基本を学び、事業計画を提案できることが目的である。

**【科目の概要】**

前半は独自のショップを作り上げることにより、ショップの企画立案、売上目標、利益計算、売上低下・試算法を学び、ショップ運営管理を学ぶ。後半は、コンセプト、ターゲット設定、マーケティングミックスを取り上げ、新たな形のセレクトショップ企画書を作成する。

**【授業計画】**

90分/コマ		前期	後期
1 2	オリエンテーション	31 32	ポップアップショップ企画
3 4	ショップのポジショニング	33 34	市場分析
5 6	オリジナルショップ企画(ショップイメージ企画)	35 36	セレクトショップ企画(ショップコンセプト企画)
7 8	オリジナルショップ企画(イメージターゲット企画)	37 38	セレクトショップ企画(イメージターゲット企画)
9 10	市場調査	39 40	セレクトショップ企画(品揃え企画)
11 12	オリジナルショップ企画(品揃え計画Ⅰ)	41 42	セレクトショップ企画(取扱いブランド)
13 14	オリジナルショップ企画(品揃え計画Ⅱ)	43 44	セレクトショップ企画(コーディネート企画)
15 16	オリジナルショップ企画(コーディネート企画)	45 46	セレクトショップ企画(エリア企画Ⅰ)
17 18	オリジナルショップ企画(エリア戦略)	47 48	セレクトショップ企画(エリア企画Ⅱ)
19 20	オリジナルショップ企画(店舗デザイン)	49 50	セレクトショップ企画(店舗デザイン)
21 22	オリジナルショップ企画(プロモーション企画)	51 52	セレクトショップ企画(プロモーション企画)
23 24	プレゼンテーション	53 54	ショッププランニング
25 26	オリジナルショップ企画コンペティション	55 56	セレクトショップ企画書(マーケティングミックスⅠ)
27 28	ポップアップショップ事業計画Ⅰ	57 58	セレクトショップ企画書(マーケティングミックスⅡ)
29 30	ポップアップショップ事業計画Ⅱ	59 60	企画書 プレゼンテーション

**【成績評価方法】**

提出物評価60% 期末テスト30% 授業態度10%

**【教科書・参考書】**

プリントを配布

**【教材・教具】**

筆記用具、PC

科目名	ファッションマーケティング&プランニングⅡ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	ファッションビジネスコース バイヤー専攻		昼間
学年	2	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	120	作成者	塚井良太

**【科目の到達目標】**

学内イベントなどを通して、ファッションビジネスの現状を学び、動向や情勢の読み方を理解して実践的に活かせる技術を付ける。

Office/Adobe系ソフトウェア、Googleドライブ等を実践の中で活用し、ビジネスに必要な企画書や資料を作成できる。

**【科目の概要】**

学内イベントを通して、企画・品揃え・販促・販売など、一連の計画・管理などを行い、ショップやイベント運営を学生主動で行う。IT社会に対応するため、基本的なソフトウェアの使い方を実践的に修得し、それらを用いた書類作成、企画～プレゼンテーションまでの実践的な学習を行う。

**【授業計画】**

90分/コマ		前期	後期
1	オリジナルブランド企画販売		31 ポップアップショップ企画運営
2	オリジナルブランド企画販売		32 ポップアップショップ企画運営
3	オリジナルブランド企画販売		33 ポップアップショップ企画運営
4	オリジナルブランド企画販売		34 ポップアップショップ企画運営
5	オリジナルブランド企画販売		35 ポップアップショップ企画運営
6	オリジナルブランド企画販売		36 ポップアップショップ企画運営
7	オリジナルブランド企画販売		37 ポップアップショップ企画運営
8	オリジナルブランド企画販売		38 ポップアップショップ企画運営
9	オリジナルブランド企画販売		39 ポップアップショップ企画運営
10	オリジナルブランド企画販売		40 ポップアップショップ企画運営
11	オリジナルブランド企画販売		41 ポップアップショップ企画運営
12	オリジナルブランド企画販売		42 ポップアップショップ企画運営
13	オリジナルブランド企画販売		43 ポップアップショップ企画運営
14	オリジナルブランド企画販売		44 ポップアップショップ企画運営
15	オリジナルブランド企画販売		45 ポップアップショップ企画運営
16	オリジナルブランド企画販売		46 ポップアップショップ企画運営
17	オリジナルブランド企画販売		47 ポップアップショップ企画運営
18	オリジナルブランド企画販売		48 ポップアップショップ企画運営
19	オリジナルブランド企画販売		49 ポップアップショップ企画運営
20	オリジナルブランド企画販売		50 ポップアップショップ企画運営
21	オリジナルブランド企画販売 収支報告		51 ポップアップショップ企画運営
22	雑誌分析コーディネート企画		52 ポップアップショップ企画運営
23	雑誌分析コーディネート企画		53 ポップアップショップ企画運営
24	雑誌分析コーディネート企画		54 ポップアップショップ企画運営
25	雑誌分析コーディネート企画		55 ポップアップショップ企画運営
26	雑誌分析コーディネート企画		56 ポップアップショップ企画運営
27	雑誌分析コーディネート企画		57 ポップアップショップ企画運営
28	雑誌分析コーディネート企画		58 ポップアップショップ企画運営
29	雑誌分析コーディネート企画		59 ポップアップショップ企画運営
30	雑誌分析コーディネート企画 プレゼンテーション		60 ポップアップショップ企画運営 収支報告

**【成績評価方法】**

課題・過程評価 60% (レポートや企画書等の課題、当日までの運営過程を100点満点で採点し、平均点で評価)

理解度評価 30% (修業テスト・プレゼンテーションをチーム・個人に分け100点満点で採点し、平均点で評価)

授業態度 10%

**【教科書・参考書】**

プリントを配布

**【教材・教具】**

パソコン、USBメモリー、ファッション雑誌、A4ファイル

科目名	ファッションビジネス理論と演習Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	ファッションビジネスコース バイヤー専攻・ショップマスター専攻		昼間
学年	2	授業形態	講義 50% 実習 50%
時間数	120	作成者	島津 和音 / 塚井 良太

【科目の到達目標】

「ファッションビジネス理論と演習Ⅰ」で学んだ基礎知識を基に、産業構造をグローバルな視点で理解し、ファッションマーケットの情報を収集・分析を講義と演習により修得する。

【科目の概要】

グローバルな視点で捉えたファッションビジネスの産業構造や、ファッションマーケティング、ファッションマーチャンダイジングを講義やグループワークにより学ぶ。  
ファッションビジネス知識、年代別ファッション、コレクションブランドを研究することにより学ぶ。

【授業計画】 90分/コマ	前期	後期
1 2	イントロダクション/キャリアプラン アパレル企業と小売企業の事業特性	31 32 ファッションビジネスの変遷 年代別ファッション研究Ⅰ 50s/60s
3 4	近年のファッションビジネスⅠ プレタ展ワーク	33 34 ショッピングセンターの特性 年代別ファッション研究Ⅱ 70s/80s
5 6	計数管理Ⅰ プレタ展ワーク	35 36 アパレル企業・小売企業のマーケティング 年代別ファッション研究Ⅲ 90s/00s
7 8	アパレル産業/繊維ファッション産業 プレタ展ワーク	37 38 アパレルMDとリテールMD 年代別ファッショントピック研究
9 10	アパレル産地研究Ⅰ プレタ展ワーク	39 40 アパレルMDとリテールMD 年代別ファッショントピック研究プレゼンテーション
11 12	アパレル産地研究Ⅱ プレタ展ワーク	41 42 近年のファッションビジネスⅣ 計数管理Ⅱ
13 14	繊維ファッション産業の歴史 アパレル産地研究プレゼンテーション	43 44 アパレル生産と物流 近年のファッションビジネスⅤ
15 16	近年のファッションビジネスⅡ グループワーク	45 46 アパレル流通とコミュニケーションⅠ 卒業研究Ⅰ 導入・テーマ
17 18	海外のアパレル産業・小売産業Ⅰ 海外コレクションブランド研究Ⅰ	47 48 アパレル流通とコミュニケーションⅡ 卒業研究Ⅱ
19 20	海外のアパレル産業・小売産業Ⅱ 海外コレクションブランド研究Ⅱ	49 50 ファッションビジネス法務知識 上田学園コレクション準備Ⅰ
21 22	海外のアパレル産業・小売産業Ⅲ 海外コレクションブランド研究Ⅲ	51 52 後期修業筆記テスト 上田学園コレクション準備Ⅱ
23 24	ファッション生活とファッション消費 近年のファッションビジネスⅢ	53 54 卒業研究Ⅲ 上田学園コレクション準備Ⅲ
25 26	振り返り/コーディネート企画Ⅰ 前期修業筆記テスト	55 卒業研究Ⅳ
27 28	コーディネート企画Ⅱ	56 57 卒業研究Ⅴ
29 30	コーディネート企画Ⅲ	58 59 60 卒業研究プレゼンテーション

【成績評価方法】

課題評価 60% 試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

教①: (財)日本ファッション教育振興会・編『ファッションビジネス2級新版 ファッションビジネス能力検定2級公式テキスト』(財)日本ファッション教育振興会

【教材・教具】

科目名	ファッションビジネス論	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	ファッションビジネスコース バイヤー専攻/ショップマスター専攻		昼間
学年	2	授業形態	講義 80% 実習 20%
時間数	60	作成者	塚井良太 / 樂愛美

**【科目の到達目標】**

ファッションビジネスの周辺領域にある様々なサブカルチャーやアート・音楽など幅広い知識を身に着ける。  
コレクションからトレンドを読み取り、次シーズンのトレンド予測ができる。

**【科目の概要】**

時代に合ったビジネス感覚を養うべくファッションビジネスにおける最新のトレンドやニュース・ビジネス情報をリアルタイムで学ぶ。

**【授業計画】**

90分/コマ	前期	後期
1	導入	16 世界のセレブリティ
2	ブランドとコレクション	17 スニーカーの歴史
3	2024 S/STトレンド分析	18 デニムの歴史1
4	2024 A/Wトレンド分析	19 デニムの歴史2
5	エンタメとファッション	20 ビームスカルチャー1
6	現代アートとファッション1	21 ビームスカルチャー2
7	現代アートとファッション2	22 ビームスカルチャー3
8	現代アートとファッション3	23 ビームスカルチャー4
9	現代アートとファッション4	24 ビームスカルチャー5
10	世界で活躍する日本の経営者	25 ビームスカルチャーまとめ
11	EC業界について	26 多様性とファッション
12	EC業界について	27 2025 S/STトレンド1
13	WEBマーケティング	28 2025 S/STトレンド1
14	WEBマーケティング	29 まとめ
15	テスト	30 テスト

**【成績評価方法】**

提出物評価60% 期末試験30% 授業態度10%

**【教科書・参考書】**

プリントを配布

**【教材・教具】**

筆記用具、PC

科目名	ビジュアルマーチャンダイジング	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	ファッションビジネスコース バイヤー専攻/ショップマスター専攻		昼間
学年	2	授業形態	講義 40 % 実習 60 %
時間数	60	作成者	道仲阿子

**【科目の到達目標】**

VMの意義とその効果を理解し、リテールレイアウト計画能力のある人材の育成を目指す。  
販売員が店頭管理する重要性が分かり、買いやすく、メンテナンスしやすい売り場作りができる。

**【科目の概要】**

MDの視覚的表現や効果を的確に捉え、今店舗で求められている考え方や、リテールのサイズ等による導線計画を踏まえて、お客様目線から捉えたVM計画を習得する。□

**【授業計画**

90分/コマ

前期

後期

1	VMとは①	16	ハンガーラック
2	VMとは②	17	壁面プランニング①
3	VMとは③	18	壁面プランニング②
4	VP計画書①	19	アクセサリ陳列
5	VP計画書②	20	靴・靴のディスプレイ
6	VP製作	21	ゾーニング計画①
7	プレタ展搬入	22	ゾーニング計画②
8	プレタ展搬入	23	ディスプレイ実践
9	VMリサーチ	24	上コレ準備
10	VMリサーチ プレゼン	25	上コレ準備
11	テーマ別VM①	26	上コレ準備
12	テーマ別VM②	27	上コレ搬入
13	テーマ別VM③	28	上コレ搬入
14	雑誌分析コーディネート	29	上コレ review
15	期末試験	30	期末試験

**【成績評価方法】**

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

**【教科書・参考書】**

プリントを配布

『ファッション販売3』 『VMDの基礎知識』

**【教材・教具】**

筆記用具 色鉛筆

科目名	ビジネスマナーⅡ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	ファッションビジネスコース バイヤー専攻 ショップマスター専攻		昼間
学年	2	授業形態	講義 70% 実習 30%
時間数	30	作成者	美濃岡京子

**【科目の到達目標】**

ビジネスマナーを習得し、職業人として必要なコミュニケーション能力とサービスマインドについて学習する。商品を提供するだけではないヒューマンサービスとしての職業を理解し、就職活動に役立て内定に繋げる。

**【科目の概要】**

ビジネス社会では、業務についての知識だけでなく礼儀やコミュニケーション能力が求められている。本科目では1分間スピーチやグループワークを通して、思っていることを相手に伝える言葉の表現力を習得する。

**【授業計画】 90分/コマ**

- 1 ガイダンス 「コミュニケーションスキル」(ワーク)就職活動必勝法 「第一印象で差をつける」「WEB面接の心得」
- 2 履歴書と封筒の書き方
- 3 外部の方へのアプローチ 「電話対応とメールのマナー」
- 4 就職面接対策 「面接の流れと質疑応答のポイント」
- 5 就職面接対策 「模擬面接(1)」ロールプレイング
- 6 就職面接対策 「模擬面接(2)」ロールプレイング
- 7 就職面接対策応用編 「掘り下げた質問」
- 8 ビジネス実務 「ネットリテラシーへの理解」(ワーク)
- 9 ビジネス実務 「社会人に必要な基礎知識」
- 10 ビジネス実務 「指示の受け方と報告の仕方」ロールプレイング
- 11 ビジネス実務 「返信はがき・お礼状の書き方」
- 12 仕事の上で必要とされる表現技術 「プレゼンテーション」
- 13 商談話法 「好感の持たれる会話術」
- 14 まとめ 「修業テスト」
- 15 コミュニケーションスキル 「会話を広げるアプローチ話法」(ワーク)

**【成績評価方法】**

課題60% 期末試験30% 授業態度10%

**【教科書・参考書】**

田野直美『ビジネスでの常識集』トータルマナー株式会社 最新版

**【教材・教具】**



科目名	服飾素材論Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	ファッションビジネスコース バイヤー専攻 ショップマスター専攻		昼間
学年	2	授業形態	講義 100%
時間数	30	作成者	古濱伴子

【科目の到達目標】

素材の特性、機能性を理解し、商品に適した取り扱いが出来るようになる。

【科目の概要】

機能性商品など、市場には様々な特徴のある商品が並んでいる。繊維ごとの特性を実験や演習を交えながら解説し、そのメンテナンスに至るまで修得する。

【授業計画】

90分/コマ

後期

- 1 オリエンテーション
- 2 家庭用品品質表示法 洗濯表示
- 3 アパレル商品の取り扱いについて
- 4 天然繊維
- 5 化学繊維(1)再生繊維・半合成繊維
- 6 化学繊維(2)合成繊維  
ナイロン・アクリル
- 7 化学繊維(2)合成繊維  
ポリエステル・ポリウレタン
- 8 合成皮革・人工皮革
- 9 衣服に求められる機能と着心地
- 10 糸の種類
- 11 織物の組織とその特徴
- 12 編物の組織とその特徴
- 13 加工・染色・トラブル
- 14 総復習
- 15 総合テスト

【成績評価方法】

提出課題の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

- ・一見 輝彦『わかりやすいアパレル素材の知識』ファッション教育社 2012年
- ・『生地の事典』株式会社みずしま加工 2013年

【教材・教具】

筆記用具

科目名	商品製作Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	ファッションビジネスコース バイヤー専攻・ショップマスター専攻		昼間
学年	2	授業形態	講義 10% 実習 90%
時間数	120	作成者	山田友己

【科目の到達目標】

洋服の構造、製作工程、シルエットとパターンや素材の関連性等を理解し、バイヤーやファッションアドバイザーとして、相応しい商品のセレクトやコーディネートができる知識の修得。

【科目の概要】

ファッションビジネスにおいて被服のデザイン・仕様・素材・コーディネート等、様々な角度から衣服を理解し、実際に製作やそれに関する作業をすることにより、バイヤーやファッションアドバイザーに必要な知識を修得。

【授業計画】

90分/コマ

前期

後期

1 2	リメイク作品①	31 32	ワンピース① 製図 パターントレース
3 4	リメイク作品②	33 34	ワンピース② 裁断 裁断・芯貼り・標付け
5 6	店舗見学	35 36	ワンピース③ 縫製
7 8	プレタ作品製作①	37 38	ワンピース④ 縫製
9 10	プレタ作品製作②	39 40	ワンピース⑤ 縫製
11 12	プレタ作品製作③	41 42	ワンピース⑥ 縫製
13 14	プレタ作品製作④	43 44	ワンピース⑦ 縫製
15 16	パンツ① 製図 パターントレース	45 46	ワンピース⑧ 縫製
17 18	パンツ② 裁断 裁断・芯貼り・標付け	47 48	ワンピース⑨ 縫製・お直しについて
19 20	パンツ③ 縫製	49 50	ワンピース⑩ 仕上げ・検品・発表
21 22	パンツ④ 縫製	51 52	創作作品① デザイン
23 24	パンツ⑤ 縫製	53 54	創作作品② 縫製
25 26	パンツ⑥ 縫製	55 56	創作作品③ 縫製
27 28	パンツ⑦ 仕上げ・お直しについて	57 58	創作作品④ 仕上げ
29	パンツ⑧ 検品・発表	59	創作作品⑤ 検品・発表
30	前期末試験	60	後期末試験

【成績評価方法】

提出課題の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

『洋裁』『パンツ』『ワンピース』上田安子服飾専門学校 最新版

教員作成のオリジナルプリント

【教材・教具】

ミシン等縫製機器、洋裁道具一式、製図道具、課題を製作するための生地、副資材など

実物または部分縫いの見本

科目名	ファッション史Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	ファッションビジネスコースバイヤー専攻		昼間
学年	2	授業形態	講義 90% 実習 10%
時間数	30	作成者	塚井良太

**【科目の到達目標】**

- ・時代背景や世界情勢によって影響を受け変化するトレンドの流れを理解する。
- ・時代によって生み出された技法やシルエット、ディテールの変遷を学び、服飾デザインの基礎知識を修得する。

**【科目の概要】**

服飾の起源から現代にまで繋がる服飾デザインの変換を図版、絵画、写真、映画などのヴィジュアル資料から学ぶ。

90分/コマ	後期
	1 ガイダンス 【導入】現代の情勢と服飾トレンドの変化
	2 古代ローマ～ルネサンス
	3 ルネサンスと衣服
	4 エリザベス1世の誕生 服飾トレンドの認知
	5 マリーアントワネット：革命と失脚
	6 復習/まとめ
	7 復習/発表
	8 19世紀ナポレオンとドレススタイルの変化
	9 オートクチュールの誕生 ベルエポックとレ・ザネ・フィル
	10 世界恐慌とファッションの復興
	11 プレゼン作成①
	12 プレゼン作成②
	13 プレゼンテーション/課題作成
	14 復習/まとめ
	15 テスト

**【成績評価方法】**

課題作品評価60% 期末試験・小テスト30% 平常点10%

**【教科書・参考書】**

教科書「西洋服飾史」

**【教材・教具】**

科目名	セールストーク	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	ファッションビジネスコース バイヤー専攻/ショップマスター専攻		昼間
学年	2	授業形態	講義 70 % 実習 30 %
時間数	30	作成者	塚井良太

**【科目の到達目標】**

外国からのお客様に対する接客対応、富裕層に対する接客対応、パーソナルな接客対応など多様な接客を理解し、実践的なコミュニケーション力を養う。

**【科目の概要】**

各テーマに沿った講師を招き、専門性に特化した接客・セールストークについて講義やグループワーク、ロールプレイングにより学ぶ。また、接客に必要な外国語基本単語やフレーズを身につけ接客スキルの自信に繋げる。

**【授業計画】 90分/コマ**

- 1 導入-グループワーク1
- 2 導入-グループワーク2
- 3 アウトドアとDIY
- 4 中国語圏、英語圏の消費者、観光客について - 免税手続き
- 5 中国語 - 販売における会話の基本
- 6 中国語 - 実用会話 色、アイテム、サイズ、会計
- 7 英語 - 英語圏の消費者、観光客について - 免税手続き
- 8 英語 - 販売における会話の基本
- 9 英語 - 実用会話 色、アイテム、サイズ、会計
- 10 ホスピタリティ
- 11 個人店経営とオリジナルブランド立ち上げ
- 12 ラグジュアリー接客
- 13 フリーランスECの活動とは
- 14 パーソナルな接客 - カラー
- 15 パーソナルな接客 - スタイリング

**【成績評価方法】**

課題60% 期末試験30% 授業態度10%

**【教科書・参考書】**

**【教材・教具】**